

まほろば秦野通信

令和2年4月30日

タイトル	ICTを活用した新たな学びプロジェクトを始めています
Who (だれが)	教育研究所職員及び秦野市内公立幼稚園、小・中学校教職員
What (なにを)	<p>現在、臨時休業中の児童・生徒に対する学習指導や保健指導の手立てとしてICTを活用した支援の取り組みを進めています。</p> <p>第1弾としてふるさと秦野を愛する児童・生徒の育成を目指し平成19年度から実施している「ふるさと秦野検定の動画」を作成し、4月30日（木曜日）に市公式ユーチューブ「はだのモーピク」にアップします。</p> <p>また、5月1日（金曜日）に、各校にあるタブレットを使って「ZOOMアプリ」を活用した教職員によるオンライン会議を試行し、このアプリを使った学習支援について検討を行う予定です。</p> <p>さらに、現在導入している「学習支援アプリ：eライブラリアドバンス」のメッセージ機能を使い、担任が児童・生徒に学年・学級単位でメッセージを送り、学習状況や不安を抱える児童への相談を行う支援体制も進んでいます。</p>
How (どのように)	<p>同じく「授業支援アプリ：ロイロノート（子供達が動画や写真、スライドを作成して発表したり共有などができたりする）」を活用し、「手洗い指導」や「先生たちの自己紹介」等、タブレットで撮影した動画を自宅にいる児童・生徒へ配信し、遠隔で指導を行っている小学校もあります。</p> <p>今後も、オンラインを使った学習支援モデルを活用する方法を広げていきます。</p>
Why (なぜ)	文部科学省「新型コロナウイルス感染症に対応した臨時休業の実施に関するガイドライン」で、ICT等を活用した家庭学習等の措置を講ずることとされているため、教師と児童・生徒の相互のやり取りができる機能を生かし、さらなる子どもたちの学習保障の拡充を図ります。
過去の実績	子どもたちの学習に役立つコンテンツを、市ホームページ「はだのっ子学びページ」で紹介しています。
ホームページ URL	https://www.city.hadano.kanagawa.jp/www/contents/1584615242046/index.html
問い合わせ	教育研究所 教育研究担当 担当：三平 電話0463（86）9102